

専門部会30年度報告

部会名(高齢化・グループホーム対策部会)

経過	<p>基本的に、第2火曜日に月1回、部会を開催。</p> <p>介護保険との関わりのある事例が増加し、ケアマネと一緒に事例検討を重ね、円滑な対応に結び付ける対策を話し合うとともに、今年度の部会研修のテーマとすることについて話し合った。</p>
成果	<ul style="list-style-type: none">▪ 障害福祉と介護保険のそれぞれの事業所職員たちが、直接顔を合わせて支援の実践ケースを継続的に報告し合うことで、現有課題を共有できる場となっている。関わり方が難しいことの多い利用者家族（高齢者）への支援についても、包括支援センターに事業所から直接相談することが有効となりうることも知った。▪ 今年度の部会研修として、「西部地区主任ケアマネ連絡会との合同事例学習会」（仮）を開催すべく、西部包括支援センターの主任ケアマネの方に7月、9月の部会にご参加いただいた。年度内開催に向け、現在調整中。
課題	<ul style="list-style-type: none">▪ 事例を通して、多くの関係者が連携するが、いかに効率的に実行できる仕組みとするか。▪ 部会研修や協議会イベントの具体的な準備作業を分担して、役割を明確にする。▪ 部会研修への参加者はどこまでの地区での募集とするか、今後包括支援センター等でも検討。
本会での報告・協議事項	<p>特になし。</p>
その他	